



の学校 2015

「田瀬理夫のランドスケープ Design Details & Theory」

聞き手：西村佳哲さん

2015.6.20 - 10.3 (全5回) / 募集開始 2015.5.20

株式会社 ゴバイミドリ

<http://www.5baimidori.com/> e-mail: mail@5baimidori.com



「Landscape Design は、
『土地』を伴う『眺め』の『状態のデザイン』であり、
デザインはつねに『地域性』と『社会性（公共性）』と
『日常性』の3つを同時に保持していることが求められている」
と田瀬理夫さんはいます。

「アクロス福岡の排水系は、山の理屈でできている」

「アクロス福岡の植物は100年後に丸ごと移植できるようになっている」

一般的な建築の標準断面とアクロスのそれとは何が違うのか？

永く田瀬さんの仕事を見てきて、目を啓かされることは多々ありますが、
そのひとつがプランのコンセプトからディティールまで、
一本の筋が通っていることです。

2時間の講座で取り上げるプロジェクトは1つ。

設計のディティールとは何か？、その背後にある思考にまで踏み込んで欲しいと思います。

5×緑 宮田生美



「5×緑の学校」

プログラムⅠ： 田瀬理夫のランドスケープ Design Details & Theory

- ・ 聞き手 西村佳哲さん
リビングワールド代表／著書に「自分の仕事をつくる」、「ひとの居場所をつくる」他
- ・ 受講料 5,000 円／回 学生 3,000 円／回（但し 10 名限定）
※但し、10/3 の「特別講座」は 1500 円
- ・ 時間 17:00 開場（時間のある方は、講座が始まるまでテラスの緑を眺めながらお過ごしください）
講座 18:00-20:30
（注）6月20日は現地ツアーあり。15時 JR 大宮駅集合。「グリーン・カーテンウォール」見学。
17時30分頃合羽坂教室 戻り。18時から講座 となります。
- ・ 場所 新宿区市谷仲之町 2-10 合羽坂テラス #2 「合羽坂教室」
- ・ 定員 37 名
- ・ お申込み 下記にメールでお申し込みください。／お名前、ご職業、会社名をご記載ください。
event@5baimidori.com
※ご入金確認後、お申込みを確定いたします。
※5月20日より全講座同時に受け付けいたします。（全講座申し込み可）
※定員に達し次第締め切りさせていただきます。
※ご入金後、万一欠席されても受講料は返金されません。
※「課外授業」のお申し込みはこちらでは受付致しません。
- ・ 講座の主な内容は、電子書籍化する予定です。

講座予定

「田瀬理夫のランドスケープ」

- 第1回 6/20（土） 大宮 JP ビル
植物でつくるカーテンウォール／「建築は環境を生み出せるか」
現地見学ツアー
ご案内：日本郵政(株)東川久孝さん
- 第2回 7/4（土） 住宅系「もえ木」
ディティールの実験的な試み／「クライアントにつくす準備をしておく」
- 第3回 8/15（土） アクロス福岡
都心に「山」をつくる／「地域のアイデンティティとなる」
- 第4回 9/19（土） 味の素スタジアム西競技場
生きている建築／「国立競技場はどうするんだろう」
- 第5回 10/3（土） 狭山ひかり幼稚園
建築と地形／「土地に刻まれた歴史？」
- 特別講座 10/3（土） 「林床管理で環境がこんなに変わる！」
NPO 里山本舗 佐藤昭二さん

課外授業

- 5/30 味の素スタジアム 西競技場
「選択除草」
主催 /Plamtago Off Campus
- 6/20 里山イベント
水生植物観察会
主催 / 南那珂川町林業振興会
- 7/ 予定 「選択除草」
主催 /Plamtago Off Campus
- 9/ 予定 「選択除草」
主催 /Plamtago Off Campus
- 11/ 予定 里山イベント
どんぐり交流会
主催 / 南那珂川町林業振興会

※課外授業に参加ご希望の方は、5×緑のサイト
からメールマガジンにご登録ください。
ご案内をさしあげます。



植物でつくるカーテンウォール / 「建築は環境を生み出せるか」

第1回は大宮のオフィスビルで採用された壁面緑化を取り上げます。

幅 37 m 高さ 16 m の壁面緑化のコンセプトは「植物でカーテンウォールをつくる」。

緑化ユニット (H1800) を 3 段に連結し、上下に固定しています。耐震、耐風圧は、このビルのカーテンウォールと同等の基準を満たしています。

他の壁面緑化と何が違うのでしょうか。

「グリーン・カーテンウォール」ができるまでの建築計画も含め、都市の建築計画について、田瀬さんはどう考えているのでしょうか？

※当日は、特別に設計者の日本郵政(株)東川孝氏に現地をご案内いただき、講座の冒頭、このテナントビルに大規模な緑化を採用した理由や背景をお話いただきます。

15 : 00 JR 大宮駅集合

見学ツアー

16 : 30

移動

17 : 00 「合羽坂教室」戻り

18 : 00 講座

20 : 30



ディティールの実験的試み / 「クライアントにつくす準備をしておく」

「住宅はディティールや新しい試みが集約されている」と田瀬さんは語ります。

「もえ木」は、小さな賃貸の集合住宅ですが、在来種の植栽、事前育成方式を用いた庇上の緑化、貯留雨水を使った灌水和中庭の池、柳の移植、省エネと鳥のための屋上緑化、ゴミ置場の壁面緑化など多彩な技術が生み出されています。

第2回は、そんな緑化の実験室ともいえる住宅系を選んで、田瀬さんの細やかなデザインの視点を学びたいと思います。

第3回 8/15 (土) アクロス福岡

(1995 年)



都心に山をつくる / 「地域のアイデンティティーとなる」

世界で最も有名な空中庭園といってもいい、アクロスのステップガーデンは、どのような設計のディテールでできていたのか。設計のすすめ方、植栽基盤のつくり方、排水計画、植栽計画、そしてメンテナンス計画。

竣工して 20 年。その経年変化も踏まえ、前代未聞の「人工地盤の緑化」がどうして実現したのでしょ

第4回 9/19 (土) 味の素スタジアム 西競技場

(2012 年)



生きている建築 / 「国立競技場はどうするんだろう」

競技場を囲む土塁は、全て武蔵野の在来植物で構成されています。上部に見えている H1500 の緑化土塁の下には、深さ 1500 の見えない地下の構造があります。

緑化土塁の外側の植物は、いずれ壮大な緑のスクリーンになって、競技者の「集中」をサポートするでしょう。

競技場の西側には、武蔵野の植生を再現した「みどりの広場」があります。

「選択除草」によるユニークなメンテナンスを含め、植物の健全なあり方を担保する仕組みづくりが進行中のようです。

第5回 10/3 (土) 狭山ひかり幼稚園

(2011 年)



建築と地形 / 「土地に刻まれた歴史？」

田瀬さんは、地形をつくる

田瀬さんは、地形をつくる

田瀬さんは、地形をつくる



「ヤブを刈り払うまで、先に田んぼがあることすらわからなかった」そんな森の再生物語。

ヤブだらけだった林床をきれいにし、田んぼを再生することで、植物が蘇り、蝶やトンボが戻ってきた！その環境再生の様子には目をみはるものがあります。

実際に再生活動に取り組む那珂川林業振興会 / NPO 法人馬頭里山本舗の佐藤昭二さんに、実践レポートをしていただきます。

時間 15:00 - 16:30

途中おやつタイム、交流会

参加費：1500 円

定員：30 名

申し込み：event@5baimidori.com

課外授業 5/30、7/ 予定、9/ 予定 選択除草



味の素スタジアム・西競技場の「みどりの広場」には、武蔵野を再現した多くの在来の植物が植えられています。

このため、外来種を除き、在来種を見守る「選択除草」を Plantago が主催する Off Campus Program のひとつとして毎年行っています。

作業前に、外来種と在来種の見分け方を学び、参加者で協力して除草などの作業をします。

参加費：500 円

申し込み：5 × 緑のメールマガジンにご登録ください。

ご案内を差し上げます。

課外授業 6/20、11/ 予定 里山イベント



10 月 3 日の「特別講座」でお話いただく栃木の那珂川林業振興会が再生した「よろこびの森」で毎年行われている都市との交流会。

6 月は田んぼに入って水生植物を観察します！

参加費：500 円

11 月は「どんぐり交流会」の予定です。

申し込み：5 × 緑のメールマガジンにご登録ください。

ご案内を差し上げます。